

雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木 満 磨
TEL025-552-9901



(2095)No.45 発行 2019年8月18日



山行記② 鳥海山

- ★山域・山名=会山行 山形秋田・鳥海山 2236m
- ★山行日=2019年8月3-4日(土日)
- ★天候=3日/曇り、ガスのち晴れ 4日/晴れ
- ★山行者=内山(報告)、大瀬、田中、渡辺久、渡辺悦、他1名

■8月4日(日)・・・

▼4時、ご来光を見るため新山に登る。準備の悪い私はヘッドライトの電池切れに気づき、リーダーから借りる。火山岩の吹き上げた堂々たる大きさの岩場をやっとこさ登り切り、朝日が上がってくるのを待つ。期待感でイッパイ😊。5時20分ころに辺りが明るくなり、そろそろかなと思ったときに雲海の中にスポッと顔を出してくださる。感動の声があちこちから聞こえ、手を合わせる人もいました。自分は心の中で手を合わせ、何を・・・？。

▼場所を移動して日本海に映ると言う“影鳥海”を見に行く。七高山の方角からよく見られたのかも。私には三角頭がちょこんと見えただけだった。でも感動そのものでした。上ったからには降りなくてははいけません。怖いやら何やらで先頭のリーダーにしっかりついて歩き、一歩間違えると滑落する。「ここで昨日滑落があったんだってえ〜」。一層気を引き締め下る(途中、善光寺の胎内巡りを思わせるような短いが暗めのトンネルもくぐりけた)。

▼またもや雪渓があり、滑らないように道なりにおりて小屋に着く。夕日を見た広場で朝食とする。

朝食後の6時頃、鳥海山頂上参籠所を後にする。

昨日とは違う道。七五三掛、御田ヶ原、鳥海湖、千畳ヶ原、川原宿小屋から湯の台登山口に。途中はガレ場あり、ザレ場あり、稜線ありの下りの登山道。膝に負担をかけないように気を付けて降りる。こちらのコースも沢山の花々を見ることができ名前に詳しい人がさりげなく教えて下さる。・・・😊

▼今日は下りということで気持もザックも軽くなり、足取りも軽い。でも長い道のりなので、足も上がっているようで上がっていきなかつまずいてみたり、扱いそうになってみたりで危険は十分。広い草原で給水タイムを済ませ、鳥海湖に寄って千畳ヶ原に向かう。

▼大草原を歩く6人。田中夫人「うっちー、漫画にあった場所みたいだね〜」と。アルプスの少女ハイジだね〜と、口ずさむ女性達。楽しいね〜♪♪♪。何とものどかな時間でした。そんな時、前の方より「☞だよー」の声に、みんな空を見ることに。普段見る☞形アーチが変わっていて、なんだーあの☞は??流石リーダー「観水平アーチ」だよ。知らなかったな-!(^)!。勉強になりました。

▼長いX2稜線を歩き。両サイド花花花で埋まっていました。最後の雪渓を私は避けて歩く。雪解けの水が流れていた。暫く歩いていると山

の方に小屋らしき屋根が……。どうやって行くのだろうと、遠くの山に目をやる。リーダーから「次は沢登り」。その前に水分を補給し、田中さんは冷たい水を頭から浴びる。私は火照った顔を洗うだけ。気持ちの良いこと。生き返る気持ちだった。それぞれに暑さ対策をしていた。

▼沢は下から見ると凄い急坂。渡りやすい所を探して三点確保。ゆっくり登る。登り切ったからがまた長い。大好きなチングルマの群落、その中に岩カガミの花が仲良く咲いていた。歩きながらお腹もすいてきたのか、ラーメン食べたい、かき氷食べたい、コーヒー飲みたいと口々に出る。何せ遠いネ～。風もなかったので暑かった。

▼暑い×2 と言いながら河原宿小屋に到着。気持ちの良い広い河原宿で、顔も手も洗い昼食とする。「コーヒー飲むかぁ～」の声にヤッター♪。川の水を沸かしてコーヒーを頂く。美味しかった事。渡邊夫人「ここでもう一泊していい

よ～」と笑う。それほど自然が綺麗でした。

▼12 時、別れを惜しむように花々に声をかけ滝ノ小屋向かう。滝ノ小屋にて水分補給。冷たい水をいただき、空き容器一杯に水を足し歩きだして 15 分。全員脱水症状や熱中症にもならず、怪我人も出ず、無事に下山出来た事が何よりもよかったです。

▼リーダーの大瀬さん、渡邊夫妻、田中夫妻と同行で来てよかった。厳しかった鳥海山登山でしたが、夕日、満天の星、ご来光、影鳥海、沢登り。そして花 100 選に選ばれているだけに、素晴らしい大自然を堪能できたことも嬉しかったです。

▼この猛暑の中、上手にリードして下さったリーダーに感謝。同行してくれた皆さんに感謝しています。ありがとうございました。

▼補足です。アイゼンも装着しましたよ～-!(^)!

《報告・写真 by 内山》 おわり

◆調べました◆

- …七五三掛とは、分岐点で急坂の難所。気を引き締めること。
- …長海フスマ＝鳥海山の代表的な花。星形の花で、学校の校章にも使われている。
- …鳥海アザミ＝1 m 以上に大きくなる鳥海山だけに咲く花。頭を下に向けて咲く濃い赤紫の花。ハチやアブが蜜を求めてくるそうです。
- …それ以外でもたくさんの方が咲いています。一度は行って見てください。 (内山)

《左》チョウカイアザミ 《中》御室小屋付近からの夕日(8/3) 《右》草原はお花畑でした

